

尼崎市地球温暖化対策推進計画における削減目標・指標の見直しについて

概要

- ・尼崎市では令和 3 年 6 月 5 日の表明した尼崎市気候非常事態行動宣言に基づき「2050 年までに脱炭素社会を実現するため、2030 年の CO₂ 排出量を 2013 年比で 50 %程度削減することを旨とする」としており、国や兵庫県の地球温暖化対策に関する計画の削減目標を考慮しつつ、尼崎市地球温暖化対策推進計画における削減目標・指標の見直しを行います。

1 削減目標の見直しの考え方（令和 3 年第 1 回尼崎市環境審議会における報告内容）

- ・本市では宣言の表明により、取り組める対策を積み上げて削減目標を設定するというこれまでの考え方（フォアキャスト）から 2050 年までに脱炭素社会を実現するために必要となる CO₂ 削減量を設定し、対策に取り組んでいくという考え方（バックキャスト）に転換します。
- ・国の計画（削減目標：46%）や兵庫県の計画（案）（削減目標：48%）の対策の効果を考慮しつつ、本市における独自・追加的な対策を講じることで削減目標を 50%として掲げることとします。なお、新たな削減目標を達成するための取組については、現在の取組の深掘りによる省エネ効果の積み増しや再エネ導入の加速を基本としています。

2 削減目標・指標

（1）削減目標

表 1 新たな目標・現在の目標の比較と直近の実績

【基準】 2013 年度実績	【新たな目標】 2030 年度目標		【現在の目標】 2030 年度目標		【参考 直近の実績】 2018 年度実績	
排出量 (kt-CO ₂)	排出量 (kt-CO ₂)	削減率 (%)	排出量 (kt-CO ₂)	削減率 (%)	排出量 (kt-CO ₂)	削減率 (%)
3,502	1,737	50.4	2,518	28.4	2,571	26.6

表 2 新たな削減目標の内訳

部門	平成 25 年度 (2013 年度)	令和 12 年度 (2030 年度)						
	基準年度	現状趨勢 (未対策の場合の将来予測)		削減量の内訳 (kt-CO ₂) (対策による削減見込量)			削減目標 (案)	
	排出量 (kt-CO ₂) A	排出量 (kt-CO ₂) B	増減率 (%) C = (B/A - 1) × 100	国・兵庫県の取組 D	尼崎市の取組 E	電力排出係数の低減効果 F	排出量 (kt-CO ₂) G = B - (D+E+F)	削減率 (%) H = (G/A - 1) × 100
産業部門	1,825	1,825	±0.0 %	315	12	575	923	49.4 %
業務その他部門	607	645	+6.2 %	142	13	185	304	49.9 %
家庭部門	605	605	±0.0 %	138	30	203	234	61.4 %
運輸部門	408	404	-1.0 %	136	6	13	250	38.8 %
その他 (廃棄物など)	57	52	-8.4 %	15	11	0	26	53.9 %
二酸化炭素排出量 合計	3,502	3,531	+0.8 %	746	72	975	1,737	50.4 %

※ 四捨五入を行っているため、各値と合計値が一致しない場合があります。

※ 統計値や兵庫県の計画（案）について変更などがあつた場合などは修正を行う可能性があります。なお、兵庫県の取組による CO₂ 削減量については令和 3 年度第 4 回兵庫県環境審議会大気環境部会において軽微な変更が行われており、尼崎市の削減目標についても小数点以下での変更が生じています。

※ 電力の地産地消に関連する CO₂ 排出量含めた値としています。

(2) 指標

指標	【基準】 2013 年度実績	【新たな指標】 2030 年度目標		【現在の指標】 2030 年度目標		【参考 直近の実績】 2018 年度実績	
	実績値	指標値	削減率	指標値	削減率	実績値	削減率
エネルギー使用量 ^{※1} (TJ)	37,990	26,752	29.6 %	32,878	13.5 %	33,828	11.0 %
市内電力の CO ₂ 排出係数 ^{※2} (kg-CO ₂ /kWh)	0.52	0.25	51.9 %	0.37	28.8 %	0.362	30.4 %
産業部門 ^{※3} (kg-CO ₂ /百万円)	1,388	702	49.4 %	1,031	25.7 %	953	31.4 %
業務その他部門 ^{※4} (kg-CO ₂ /m ²)	200	94	52.8 %	130	34.9 %	134	32.9 %
家庭部門 ^{※5} (kg-CO ₂ /世帯)	2,867	1,108	61.4 %	1,741	39.3 %	1,803	37.1 %

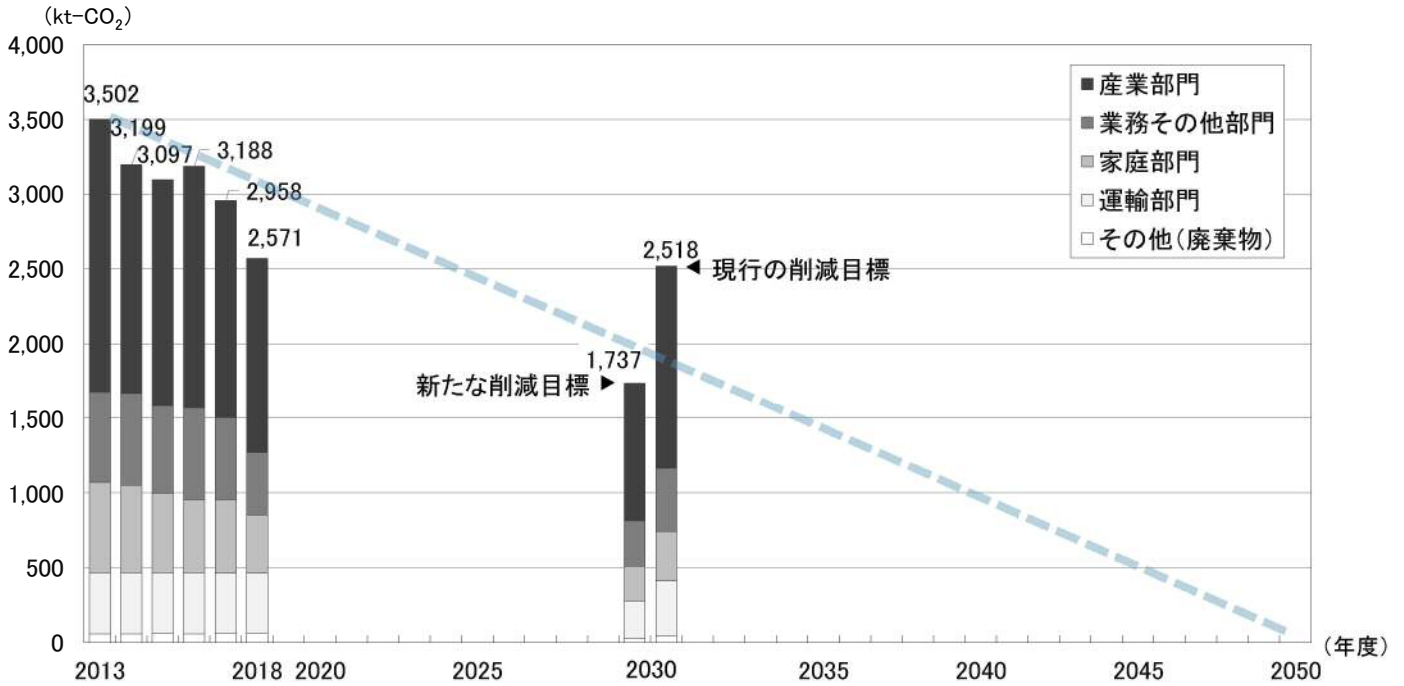
- ※1 CO₂ 排出量は電力の CO₂ 排出係数の影響を受けるため、省エネ設備の導入・更新といった市民・事業者・市が主体的に取り組める省エネ対策の状況を確認することを目的とした指標
- ※2 尼崎市域におけるエネルギー使用量の約 4 割を占めている電気について、再エネなど CO₂ の排出を伴わない電気がどれほど活用されているかを確認することを目的とした指標
- ※3 CO₂ 排出量の削減が産業活動の制約とならないよう製造品出荷額あたりの CO₂ 排出量（産業部門）を確認することを目的とした指標
- ※4 CO₂ 排出量の削減が商業活動の制約とならないよう業務用建築物の延床面積あたりの CO₂ 排出量（業務その他部門）を確認することを目的とした指標
- ※5 CO₂ 排出量の削減が世帯の減少とならないよう世帯数あたりの CO₂ 排出量（家庭部門）を確認することを目的とした指標

3 今後のスケジュール

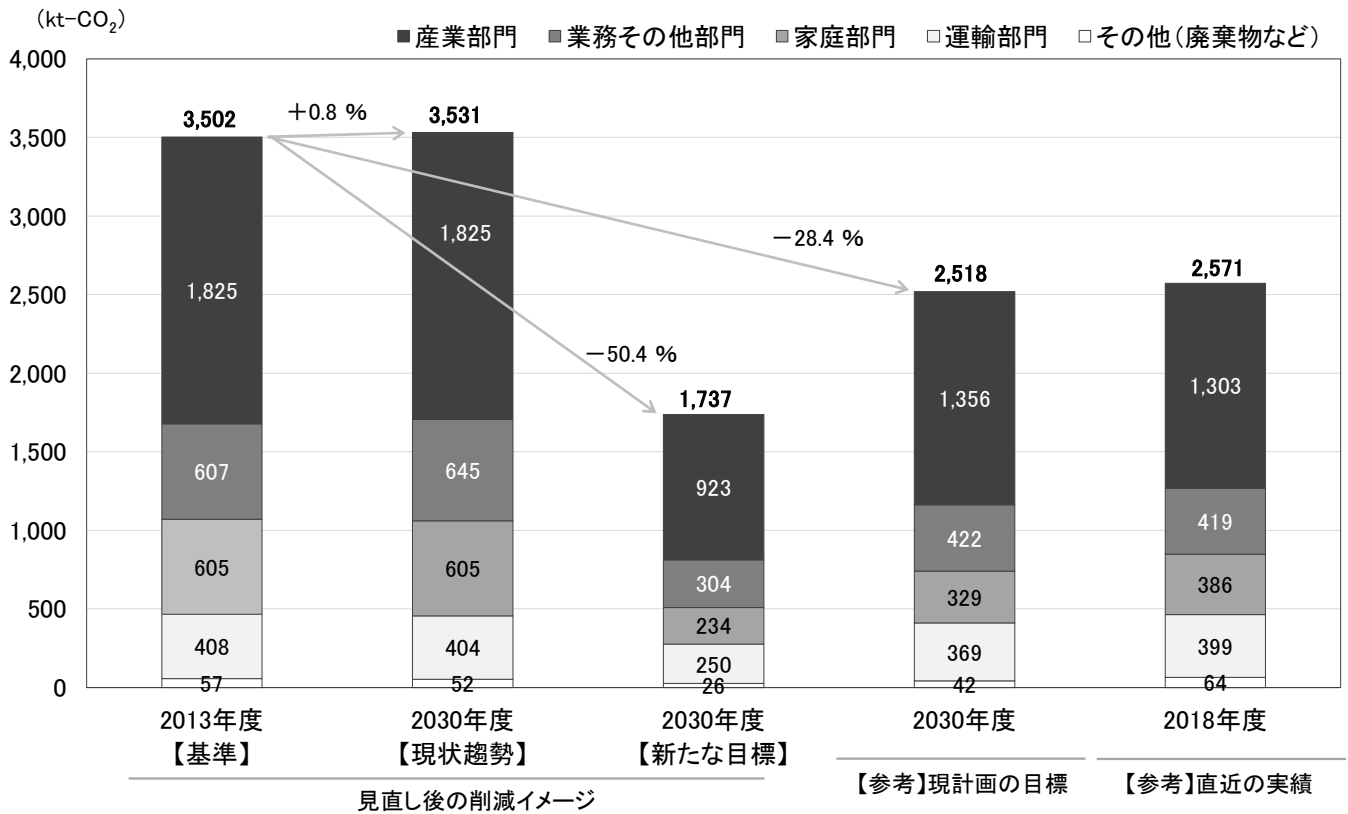
新たな削減目標・指標を現行の計画に反映させ、令和 4 年度から新たな削減目標の達成に向けて取り組みを進めていきます。

以 上

1 これまでの実績と新たな削減目標



2 削減イメージ



3 現在の削減目標

部門	平成 25 年度 (2013 年度)	令和 12 年度 (2030 年度)						
	基準年度	現状趨勢 (未対策の場合の将来予測)		削減量の内訳 (kt-CO ₂) (対策による削減見込量)			削減目標	
	排出量 (kt-CO ₂) ①	排出量 (kt-CO ₂) ②	増減率 (%) ③ = (②/① - 1) ×100	国・兵庫県 の取組 ④	尼崎市 の取組 ⑤	電力排出係数の 低減効果 ⑥	排出量 (kt-CO ₂) ⑦ = ② - (④+⑤+⑥)	削減率 (%) ⑧ = (⑦/① - 1) ×100
産業部門	1,825	1,825	±0.0 %	127	10	332	1,356	25.7 %
業務その他部門	607	650	+7.0 %	115	10	103	422	30.5 %
家庭部門	605	542	-10.4 %	98	16	99	329	45.6 %
運輸部門	408	449	+10.0 %	70	4	6	369	9.6 %
その他 (廃棄物など)	57	54	-6.1 %	7	4	0	42	25.7 %
電力の地産地消	0	0	-	0	14	-4	-10	-
二酸化炭素排出量 合計	3,502	3,519	+0.5 %	-	-	-	2,508	28.4 %